**拝啓、親愛なる君へ**

**はいけい、しんあいなる　きみへ 　– Novelbright –**

はいけい、しんあいなる　きみへ

このうたを　あなたに　おくるよ

うまれたひから　あるいた　１．きょうまでの　みちのり

ときめかす　はなしを　しよう

あいそうを　ふりまくのが　２．にがてなわたしは

うまくなじめないまま　ときはすぎていく

いばしょをもとめて　ふみだした　３．いっぽめ

そんなときに　あなたと　であえた

ああ　とくべつなひ　は　ここにいたいから

かわりなんかない　たからもの　なんだ

さめないゆめ　を　みているようだな

はじらいもなく　すでいられる　４．ばしょ

やっと　みつけたよ

なんねんまえのはなしだろう

わがままいってばかりのまいにち

５．なにごとにも　たてついては　あなたを

こまらせて　あきれさせたね

せいしゅんのむこうがわ　リアルな　６．しゃかいは

なきごといってばっかじゃ　なにもつうじないから

さまよい　もがいている　わたしを　つれだして

まぶしいひびをくれて　ありがとう

ああ　うまれかわっても　そばにいたいから

たどりついたんだ　７．きっとまちがいないよ

いつまでも　まけてられないよな

こんどは　わたしが　あなたへ　おくる　しあわせを

\*\*

ああ　とくべつなひ　は　ここに　いたいから

かわりなんかない　たからもの　８．なんだ

さめないゆめ　を　みているようだな

ありのままで　いられるばしょだ

ああ　よろこびのうた　ここで　うたうから

ためいきも　ぜんぶ　そらへ　きえていくよ

９．はてしなく　つづきますように

いのりをこめ　１０．もういちど　さけぼう

むね　おどらせる　ひびに　であえたよ